

**2019年四国高等学校ゴルフ選手権大会** 第35回高校団体の部  
兼 **2019年全国高等学校ゴルフ選手権大会**  
文部科学大臣旗争奪 第40回高校団体の部四国予選

＜ローカルルール・競技の条件＞

1. ゴルフ規則

2019年度日本ゴルフ協会ゴルフ規則と本大会特別規則による。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

3. クラブと球

(a)適合ドライバークラウドリスト・ローカルルールひな型G-1を適用する。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b)適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。

このローカルルールの違反の罰：失格

注：適合クラブと球の更新されたリストは [WWW.randa.org](http://WWW.randa.org) で閲覧できる。

4. 競技終了時点

競技委員長の成績発表をもって競技終了とする。

5. 練習

(a)ストロークプレーでは、規則 5.2b は次のように修正される。

プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技が行われるコース上で練習してはならない。

(b)プレーヤーは2つのホールのプレーの間、次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり球を転がすことによってパッティンググリーンをテストする。

6. プレーの中断と再開の方法（規則） 5.7b

次の信号がプレーの中断と再開に使われる。

差し迫った危険のための即時中断－1回の長いサイレン

危険な状況ではない中断－3回の連続する短いサイレン

プレーの再開－2回の連続する短いサイレン

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合

すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. 移動

手引カート使用禁止

ラウンド中プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車して移動してはならない。（ただし8番ホール→9番、14番ホール→15番ホールの移動は除く）

## 8. キャディ

正規のラウンド中競技者のキャディ使用は禁止する。

## 9. 競技の短縮

荒天に因り競技の続行が出来なくなった時の処置は競技委員会が定める。

## 10. 使用ティー

本競技のティーマークについては、男子：青マーク、女子：ピンクマークとする。

## 11. プレーのペース

プレーのペース方針の違反の罰

バッドタイム 1 回目 レフリーからの口頭での警告

バッドタイム 2 回目 1 打の罰

バッドタイム 3 回目 さらに 2 打罰

バッドタイム 4 回目 失格

## 12. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

アウトオブバウンズの境界は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

## 13. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）

### (a) 修理地

(1) 青杭を立て白線で囲まれた区域

(2) 委員会が異常な損傷とみなした地面

### (b) 動かさない障害物

(1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、または動かさない障害物と他の動かさない障害物が接している場合は、ひとつの異常なコース状態として扱われる。

(2) 人工の表面を持つ道路に隣接している排水溝はその道路の一部として扱う。

### (注意事項)

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のある時は、スタートに掲示し告示する。

2. スタート 30 分前には受付を済ませスタート 10 分前には必ずティーグラウンド周辺に待機すること。

3. ハーフ休憩あり。選手はハーフ終了後、マスター室にてスタート時間の確認を必ず行うこと。

4. 選手は上記以外に服装・エチケット・マナー等日本高等学校ゴルフ連盟の競技規則を遵守する。

5. 委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。